

[REDACTED]

[REDACTED]

その後、当社は、2026年1月16日付け「当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収への対応策）に関する共同協調行為の認定についてのお知らせ」（以下「認定プレス」といいます。）でお知らせしましたとおり、同月15日開催の当社取締役会において、当社独立委員会による勧告を踏まえて、MTM Capital 株式会社（以下「MTM Capital」といいます。）、合同会社 YN 企画（以下「YN 企画」といいます。）、バイオセラミック株式会社（以下「バイオセラミック」といいます。）、合同会社 Happy horse（以下「Happy horse」といいます。）、KING 有限責任事業組合（以下「KING」といいます。）、静岡エネルギー株式会社（以下「静岡エネルギー」といいます。）、株式会社日本シーサプライ（以下「日本シーサプライ」といいます。）、中谷正和氏（以下「中谷氏」といいます。）、野本豊氏（以下「野本氏」といいます。）及び鈴木祥元氏（以下「鈴木氏」といい、MTM Capital、YN 企画、バイオセラミック、Happy horse、KING、静岡エネルギー、日本シーサプライ、中谷氏、野本氏及び鈴木氏を総称して「認定対象株主」といいます。）の間に「当該株券等取得者等と当該他の株主との間にその一方が他方を実質的に支配し若しくはそれらの者が共同ないし協調して行動する関係を樹立するあらゆる行為」（以下「共同協調行為」といいます。）に該当

する行為が行われていると判断いたしました。もっとも、2026年5月29日付け「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、上記判断を公表した後における認定対象株主の株主名簿上での当社株式の保有状況等から、認定対象株主は、上記共同協調行為の認定を受け、本対応方針に基づく対抗措置の発動を回避すべく、自己名義で直接に当社株式を所有することを避けつつ、当社株式を、信用取引の買い建玉の形で実質的に保有し続け、場合によっては買増しも行っている可能性があるかと推察されたため、認定対象株主が実質的に所有している当社株式に係る議決権割合を明らかにすることを主たる目的として、当社は、2026年6月25日を基準日として、株式分割を実施いたしました。

貴殿は、上記基準日時点では、株主名簿上の株主ではありませんでしたが、貴殿と認定対象株主との間には人的関係が認められます。すなわち、①貴殿は、2025年定時株主総会にHappy horseの職務代行者として出席しており、貴殿とHappy horseとの間には強い人的な関係が認められます。また、②貴殿が取締役を務める株式会社情報システム総合研究所の代表取締役である櫻井重彰氏はYN企画の代表取締役であるため、貴殿とYN企画との間に人的な関係が認められます。そして、③貴殿が監査役を務めるファーストメイク・リミテッド株式会社（以下「ファーストメイク」といいます。）は、SAAFホールディングス株式会社の2026年3月16日付け「大規模買付等に関する対応策（買収への対応方針）」に関する共同協調行為の認定について」プレス別紙において、YN企画、Happy horse、野本氏及び鈴木氏を含む共同協調行為者のいずれとも関連する会社として指摘され、これらの共同協調行為者は総称して「ファーストメイク・リミテッドグループ」と呼称されているほか¹、認定プレス別紙記載のとおり、野本氏及び鈴木氏との間には金銭の貸借関係が認められるため、貴殿とYN企画、Happy horse、野本氏及び鈴木氏との間にはファーストメイクを介した人的な関係が認められます。さらに、④貴殿が組合員であったサステナブル有限責任事業組合（以下「サステナブル」といいます。）において貴殿とともに組合員であった相良健志氏は、KINGの組合員であり、かつ、Happy horseの事務上の連絡先及び担当者であり、相良健志氏の住所がHappy horseの本店所在地となっているため、貴殿とKING及びHappy horseとの間には相良健志氏を介した人的な関係が認められます。加えて、⑤認定プレス別紙記載のとおり、貴殿が監査役を務めるファーストメイクと貴殿が組合員であったサステナブルは、いずれも、GFA株式会社（現・abc株式会社。以下「GFA」といいます。）との間に関係性を有しているところ、GFAはHappy horse、YN企画、バイオセラミック及びKINGとの関係性を有し、GFAと強い繋がりをするピクセルカンパニーズ株式会社を介して、静岡エネルギー、日本シーサプライ及び中谷氏との関係性、能勢元氏を介してMTM Capitalとの関係性を有しております。そのため、貴殿とMTM Capital、YN企画、バイオセラミック、Happy horse、KING、静岡エネルギー、日本シーサプライ及び中谷氏との間にはGFAを介した人的な関係が認められます。

以上のとおり、貴殿が認定対象株主との間に関係性を有しているため、当社として、貴殿

¹ なお、当該プレスでは、貴社は「B社」と呼称されています。

は、前記株式分割の基準日時点では株主名簿上の株主ではなかったものの、認定対象株主その他の株主との間で当社株式の取得や株主権の行使等に関する意思連絡を現に行っている、又は、今後行う可能性があるか否かを判断する必要があるが生じております。

つきましては、当社において、貴殿が他の株主との間で当社株式の取得、株主権の行使及び当社の経営支配権に対して影響を及ぼし得る行為等に関して意思連絡を行っているか否かを判断するために必要な情報と考える下記の各事項につきまして、**2026年7月15日（水）までに当社に到着するよう**、書面にてご回答くださいますようお願い申し上げます。

ご回答の際は、署名・押印のうえ、当社宛に書面でご提出ください。

なお、本書面及びご回答内容は、当社が必要に応じて公表することがあり、また、関係官公庁及び捜査機関等に情報提供することがありますので、あらかじめご了承ください。

記

（１） 当社株式の今後の取得予定

- ・ 当社株式の今後の取得予定の有無及びその内容について、具体的にご教示ください。

（２） 当社株式に関する意思連絡の有無

- ・ 貴殿自身は当社株式を保有されていないものの、第三者（認定対象株主及び当社株式に係る大量保有報告書を提出しているオプションハウス株式会社（以下「オプションハウス」といいます。）を含みますが、これらに限りません。）との間で、当社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者についてご教示ください。
- ・ 第三者（認定対象株主及びオプションハウスを含みますが、これらに限りません。）との間で、当社以外の会社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者についてご教示ください。

（３） 当社経営への関与方針

- ・ 当社に対する提案行為又は経営関与（取締役選任、資本提携、事業提携等）の意図の有無についてご教示ください。
- ・ 今後、当社経営方針に関する発言や議案提案を行う予定の有無についてご教示ください。

(4) 2025 年定時株主総会における貴殿の出席

- ・ 頭書記載のとおり、貴殿は、2025 年定時株主総会において、Happy horse の職務代行者として出席されましたが、貴殿と Happy horse との関係についてご教示ください。

以 上